



卒業おめでとう!!

卒業生に向けて



校長 三好 功悦

三年生の皆さん、卒業おめでとう。十二年間の学校生活が終わりです。進学する人もいますが、高校卒業で一段落、という認識が世の中では一般的です。

ところで、「自立」の自覚はありますか。

全ての動物の中で、人間ほど自立に時間がかかるものはありません。犬や猫は、生まれて数年で子を産み始め、草食獣はすぐに立ち上がり走りなれば、肉食獣に襲われます。彼らは、逃げる事では、生まれた日に一人前になります。

人間は、離乳までに約一年、トイレの自立までにはさらに時間がかかります。6歳、一年生でも、身支度を全てできる人はあまりいません。そして十二年間学びます。

なぜこんなに時間がかかるのか、それは人間の自立には、身につけるべき習慣、知識や知恵や技術、心の充実が、高度に必要とされるからです。心の成熟には、さらに長い年月

3~4月の予定

- 3月 1日(木) 卒業式
- 2日(金) ~7日(水) 学年末考査
- 8日(木) ~9日(金) 後期選抜
- 20日(火) 春分の日
- 22日(木) 終業式
- 23日(金) 春休み
- ~4月8日(日)

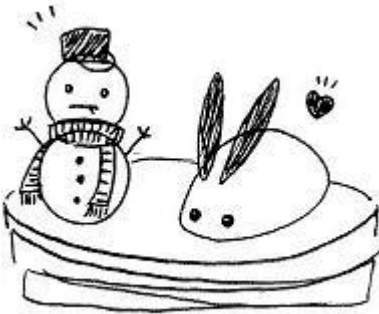


を要します。換言すれば、一生かけて「人間らしくなる」ということです。

社会人として、事を任されるには今後の経験が必要ですが、君達は今から一段高みに立ちます。先生や教室という、雨風を防ぐ囲いはありません。責任が生じ、生活のために働き、自分で自分を守らなければなりません。

これからの人生で、困ったときは基本に戻って下さい。どんな希望をもっていたのか、「挨拶・返事・約束・言葉遣い」がきちんとできていますか。今まで繰り返した事をもとに、自分を見直すことで、自立の道が見えるはずですよ。

元気に活躍することを期待しています。



三年生へのお祝いの言葉

三学年主任 本多 一男



みなさん、卒業おめでとう。私も身も初めての学年主任として不安な気持ちでのスタートでしたが、無事に六十四名の卒業を迎えることができ、本当にうれしく思います。みんなには、あるオリンピック選手

から長野原高校スキー部に送られたメッセージを送ります。みんなが素敵な大人になることを心から願っています。

ミスや失敗のない人生なんてありません。ミスや失敗は常にあります。大切なことはそれをいかに修復するかということ。

心配すべき事は失敗することではなく失敗を恐れて何もしないことです。下手は直せませう。しかし、何もしなければ直しようがありません。そして本当の失敗とは転ぶことではなく立ち上がらないことだと思います。

あきらめない限り夢は逃げません。夢を叶えなければ諦めないことです。そして負けず嫌いなこと。それは言い訳をすることではなく行動に移すこと。

負けを素直に認め、何が足りないかを確認し、実行していくことで。そして努力したことは絶対に成績になつて自分に返ってきます。自分を信じ、練習を信じ、応援してくれる人への感謝を忘れず頑張ってください。

三年一組担任 藤塚 奈々



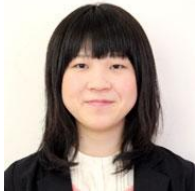
私には大学生の頃からのささやかな夢がありました。富士山の山頂でご来光を拝むことです。昨年の夏、ついにこの夢が叶いました。登山素人の私が富士山登頂に成功した必勝法がもしかしたら皆さんの

役に立つのではないかと思います。ここでお伝えすることにします。

素人が富士山を制する最もシンプルな方法「歩くこと」を止めないこと」です。十分な準備をせずに出発した私は、七合目を過ぎた頃から富士登山に挑戦したことを悔いました。運動不足の足はすでにガクガクしているし、標高が上がるにつれて息も苦しくなります。頂上までの道のりは永遠にも感じられ、歩いていても歩いてもそこに少しも近づいていない気がしてしまおうのです。九合目を過ぎた頃からは三歩進んでは深呼吸の繰り返し。正にカメの歩みでした。しかし、どんなにゆっくり歩いていても、何度休憩をとっても、歩くのを止めてさえしまわなければいつかは頂上に着くのです。歩き始めてから十五時間、ついに私も富士山頂に辿り着きました。

山登りは人生に似ていると思います。皆さんは、4月から夢や希望を胸に新しい環境での生活を始めますが、時には夢が遠くに感じられたり、努力し続けることに疲れたりするかもしれません。そんな時は、歩くのを止めさえしなければゆっくりでも着実に目的地に近づけることを思い出してください。長野原高校という山を立派に登りきった皆さんですから次の山も登りきれと確信しています。

三年二組担任 茂木 岬



私の好きな歌で「運命は必然じゃなく偶然で出来てる」という歌詞があります。「必然」とは「かならずそうなること」という意味です。「偶然」は「たまたま」という意味以外に「事前には予想もしなかったこと」という意味もあるそうです。みなさんは三年前の今頃何をしていましたか?前期試験に受かって、入学を楽しみにしていた人もい

れば、後期試験を長野原高校にするか悩んでいた人もいたかもしれません。そんなみなさんがこの学校で出会った仲間がえのなない友達になれたこと、先生方に出会って色々教えていただいたこと、まさに「偶然」なのかなと思います。

私は世界史の教員なので、同じ国に同じ時代に生きていただけでも奇跡的だとよく思います。さらに出会って仲良くなるなんて、奇跡的じゃないでしょうか。少しロマンチックになってしまいました。人々との出会いは「奇跡的な偶然」だと私は思います。そんな「偶然」に感謝し、今まで出会った人、そしてこれから出会う人達を大切に生きていってください。私もみなさんと出会えたことに感謝し、この出合いを大切にしたいと思っています。

卒業おめでとう!また会いましょう!



↓音楽部の演奏(予餞会)

予餞会を行いました

二月十日(金)、卒業を間近に控えた三年生への『はなむけ』の気持ち

を込めて、一、二年生の各クラスと有志、合計九の団体が出し物を披露する予餞会が行われました。一年一組はビンゴ大会、二年二組はゴールデンボンバーのダンスを披露しました。二年一組は、イント

ロクイズとダンス、二年二組は、〇×クイズで盛り上がりました。さらに、音楽部の演奏やダンス、ものまねなどの有志発表もありました。

保健委員会は、二年生が三年生への感謝の気持ちをこめて「サンキューメッセージ」を発表しました。「一緒に部活動ができて楽しかった」「行事での活躍がよかった」「元氣よくあいさつをしてくれてうれしかった」など、三年生への感謝の気持ちを伝えることができました。最後に、三年生が作成した思い出写真のスライドが上映されました。

三時間にわたる長丁場で盛りだくさんの内容となりましたが、生徒会の生徒を中心に運営し、無事に会を終えました。

《感想》
三年二組 中沢 麻衣さん



今回、私たちのために予餞会を開いてくださった、ありがとうございました。今までは、予餞会を開く側でしたが、もう開いてもらう側になったと思うと、嬉しいような寂しい様な気持ちでいっぱいです。これからはみな別々の道を行っていきませんが、高校生活の思い出を胸に刻んで大人になっていけたらと思います。今回は、本当にありがとうございました。





在校生のみなさんへ

今年度も、あと一か月を残すのみとなり... 在校生のみなさんへ

一年一組 高橋真人



高校に入学してから、早くも一年が経とうとしています...

一年間みんなと過ごしてきて、まず一番初めに思うことは、「感謝」です...

しつかり 提出物を出せよ!!

一年二組 箕輪直通



早いもので、もう一年が経とうとしています...

色んな学校行事や四季の中で、変わらぬ笑顔と、日々成長する姿を見させてくれるのがみなさんです...



二年一組

細川康明



私は、高校三年の選択授業で簿記を選びました...

チャンス逃すな

二年二組 矢島宏三



The world is always burning, burning with the fires of greed, anger, and foolishness...

昔、王が従者たちを引き連れて船で旅に出た...

平成23年度 優秀成績 生徒一覧表

おめでとうございます!

- ◆硬筆書写技能検定2級 3-2 西形 芽伊
◆群馬県体力優良証 3-1 岩淵 麻綾 黒岩 あかね 園部 茉鈴
◆全商ワープロ実務検定 1級 3-2 山崎 祐実
◆吾妻郡英語スピーチコンテスト 6位 3-2 黒岩 みゆき
◆第3回群馬県中部地区アンサンブルコンテスト 木管4重奏 銅賞 音楽部
◆第12回群馬県きのこ料理コンクール 奨励賞 3-1 浅井 有実
◆アーク溶接特別教育講習 修了 2-1 高橋 直希 山本 拓弥 湯本 涼介
◆ガス溶接技能講習 修了 2-1 山本 拓弥
◆第5回おらほの田舎スイーツコンテスト 入賞 3-2 小野 恵
◆クリエイティブコンテスト 優秀賞 布絵本「かぼちやのゆめ」 生活部
◆第23回読書感想画群馬県コンクール自由読書の部佳作 3-2 山崎 祐実

はある賢者が乗っていて、王に「私に命令くだされば、あの男を静かにさせて見せましょう。」と申し出た...



生の苦しみを知っている者は、真の意味での安全を理解できるので... (イランの昔話)

編集後記

今年度最後の『学校通信ヤマすけ』が完成しました。ご協力いただいた先生方に感謝いたします...